

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2012年12月 検針分)

2012年7月～2012年9月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2012年12月 検針分の単位料金は2012年11月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り
▲ 0.5355 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 ▲ 14 円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 2012年11月	(B) 2012年12月	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	236.8422	236.3067	-0.5355
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	180.4596	179.9241	-0.5355

●平均原料価格

	単位	2012年6月 ～ 2012年8月	2012年7月 ～ 2012年9月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	72,690	71,840	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	58,640	62,390	
平均原料価格	円/トン	72,260	71,640	62,680

平均原料価格=LNG平均価格×0.9533+LPG平均価格×0.0506

(10円未満端数四捨五入)

※平均原料価格が100,290円以上となった場合は100,290円

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格 (平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき)
= 71,640 - 62,680 = 8,900 円/トン

(100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金=基準単位料金 + 0.085×原料価格変動額÷100円×(1+消費税率)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2012年12月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	228.3635	236.3067	7.9432
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	171.9809	179.9241	7.9432

(小数点第5位以下の端数切捨て)

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2012年11月	(B) 2012年12月	影響額 (B)-(A)
26	6,764	6,750	-14

計算式・・・基本料金(税込)+調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)